

1. 建設投資の概況

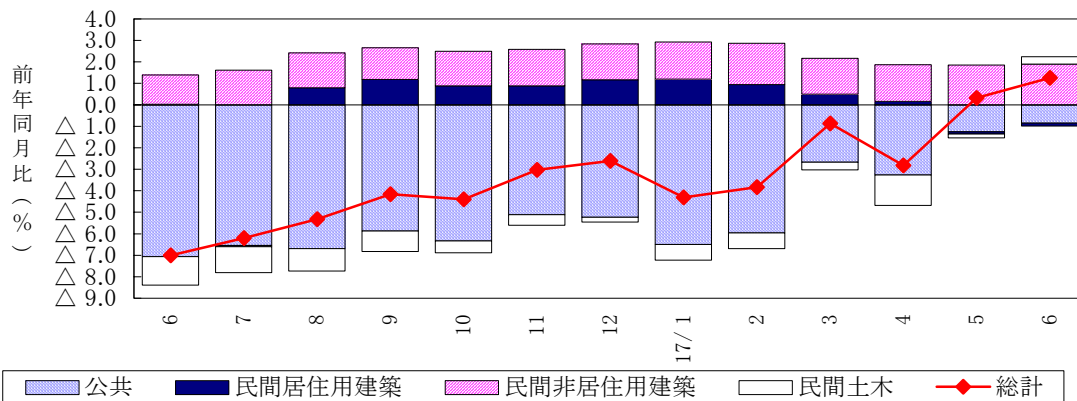
(1) 建設総合統計（出来高）

6月の建設総合統計を出来高でみると、全体で3兆9,076億円と対前年同月比1.3%増加した。

公共は、建築が1,845億円（前年同月比19.0%減）、土木が10,028億円（同1.1%増）となり、全体では1兆1,873億円（同2.7%減）となった。

民間は、建築が2兆2,744億円（同3.1%増）、土木が4,459億円（同3.0%増）となり、全体では2兆7,203億円（同3.1%増）となった。

建設総合統計(出来高ベース)の伸びと寄与度



(単位:億円)

区分		総計	民間	建築		土木	公共
年度年月	居住用			非居住用			
年	15年度	553,431	317,379	257,091	182,294	74,798	236,052
	16年度	529,330	326,160	269,803	186,261	83,542	203,170
月次	17年 3月	48,231	27,706	21,929	14,599	7,329	20,524
	4	40,320	25,514	21,208	14,169	7,039	14,806
	5	36,533	25,537	21,475	14,464	7,011	10,996
	6	39,076	27,203	22,744	15,389	7,355	11,873

(対前年比、%)

年	15年度	△ 6.3	0.4	0.1	△ 0.2	0.9	1.7	△ 14.1
	16年度	△ 4.4	2.8	4.9	2.2	11.7	△ 6.5	△ 13.9
月	16年 6月	△ 7.0	0.1	2.7	0.1	9.4	△ 11.3	△ 19.4
	7	△ 6.2	0.6	3.0	△ 0.1	11.3	△ 10.4	△ 17.8
	8	△ 5.3	2.3	4.8	2.2	11.5	△ 9.6	△ 17.1
	9	△ 4.2	2.9	5.6	3.5	10.7	△ 8.7	△ 14.2
	10	△ 4.4	3.5	5.5	2.7	12.3	△ 5.5	△ 14.3
	11	△ 3.0	3.8	5.8	2.8	13.2	△ 5.0	△ 11.2
月次	17年 1月	△ 4.3	4.2	6.9	4.1	13.5	△ 7.4	△ 13.6
	2	△ 3.8	3.9	6.6	3.1	14.2	△ 6.8	△ 13.0
	3	△ 0.9	3.3	5.0	1.7	12.4	△ 3.0	△ 5.9
	4	△ 2.8	0.7	3.8	0.5	11.2	△ 12.1	△ 8.4
	5	0.3	2.3	3.1	△ 0.3	10.7	△ 1.6	△ 4.0
	6	1.3	3.1	3.1	△ 0.3	11.1	3.0	△ 2.7
累計	4月～6月	△ 0.5	2.0	3.3	△ 0.1	11.0	△ 3.9	△ 5.4

資料：国土交通省「建設総合統計」

注) 平成12年度以降のデータに対して、遡及して計算結果等の見直しを行っている。

(2) 公共機関からの受注工事

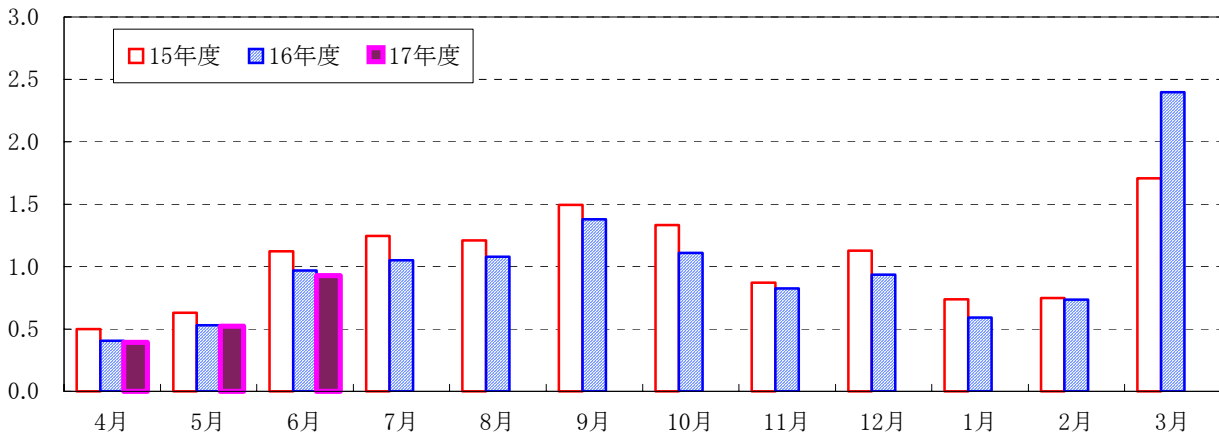
6月の公共機関からの受注工事額（1件あたり500万円以上の工事が対象。以下同じ。）は、国の機関2,607億円（前年同月比22.3%増、2ヶ月連続）、地方の機関6,682億円（同11.6%減、2ヶ月連続）となり、全体で9,289億円（同4.1%減、3ヶ月連続）となった。

工事分類別で見ると、道路（同16.2%増、寄与度+4.0）、治山・治水（同18.1%増、寄与度+1.4）等が増加し、教育・病院（同16.8%減、寄与度-3.2）、下水道（同27.9%減、寄与度-3.2）等が減少した。

さらに発注機関・工事分類別で見ると、市区町村の教育・病院（寄与度-3.3）、市区町村の下水道（寄与度-2.4）のマイナスの寄与度が大きい。

6月の大手50社調査では、公共工事は前年同月比6.8%減少（4ヶ月ぶり）した。

(兆円) 公共機関からの受注工事額月別推移

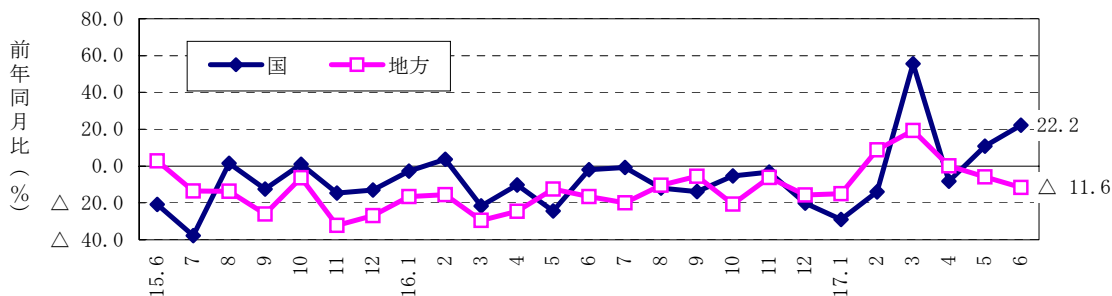


公共機関からの受注工事（対前年比、%）

区分 年度年月		総計	国の機関			地方の機関				
			小計	国	国以外の機関	小計	都道府県	市区町村	地方公営企業	その他
年	14年度	△ 8.1	△ 11.2	△ 2.9	△ 21.9	△ 6.7	△ 6.2	△ 5.6	△ 10.6	△ 13.1
	15	△ 17.5	△ 14.3	△ 18.8	△ 6.9	△ 19.0	△ 22.4	△ 15.0	△ 22.1	△ 20.5
	16	△ 5.6	4.1	7.9	△ 1.4	△ 10.4	△ 9.8	△ 10.9	△ 6.3	△ 15.2
月	16年6月	△ 13.7	△ 1.9	△ 28.8	40.6	△ 16.6	△ 14.8	△ 15.1	4.4	△ 53.8
	7	△ 15.6	△ 0.7	△ 14.2	10.9	△ 19.9	△ 38.0	△ 5.8	△ 32.7	0.1
	8	△ 10.9	△ 11.9	△ 23.2	0.3	△ 10.5	△ 6.4	△ 13.2	△ 2.6	△ 26.8
	9	△ 7.8	△ 13.8	△ 28.1	6.5	△ 5.5	△ 6.5	△ 6.4	△ 12.0	22.8
	10	△ 16.6	△ 5.3	△ 14.3	7.6	△ 20.7	△ 12.6	△ 27.8	6.3	△ 59.1
	11	△ 5.3	△ 3.3	△ 31.2	34.3	△ 6.1	△ 9.4	4.2	△ 16.7	△ 40.0
次	12	△ 17.0	△ 20.2	△ 8.2	△ 32.4	△ 15.6	△ 15.6	△ 15.2	△ 28.6	6.3
	17年1月	△ 19.9	△ 29.0	△ 25.6	△ 33.2	△ 14.9	△ 15.0	△ 22.3	9.5	△ 1.8
	2	△ 1.5	△ 14.1	△ 10.4	△ 18.6	8.8	△ 4.0	15.3	70.1	△ 3.1
	3	40.5	55.6	84.3	△ 3.5	19.3	22.6	21.8	6.2	2.0
	4	△ 3.3	△ 8.2	7.9	△ 32.4	0.1	23.7	△ 6.2	△ 39.8	△ 25.5
	5	△ 1.6	10.6	16.8	3.5	△ 5.9	△ 7.2	0.5	△ 4.0	△ 65.4
6	△ 4.1	22.3	6.4	35.0	△ 11.6	6.2	△ 18.2	△ 29.4	△ 22.9	
累計	4月～6月	△ 3.3	9.3	9.8	8.7	△ 8.0	5.5	△ 11.4	△ 25.2	△ 36.0

資料：国土交通省「建設工事受注動態統計」

機関別受注工事額の推移



政府建設投資関連指標

(実数、億円)

	公共機関からの受注工事				前払請負額 (※)	出来高 (総合統計)	公的固定資本形成
	総計	[国の機関]	[地方の機関]	大手50社			
15年度	127,314	41,531	85,783	30,400	154,589	236,052	272,294
16	120,127	43,227	76,900	30,111	137,354	203,170	232,842
16年Ⅲ期	35,080	9,204	25,876	6,728	39,013	45,349	53,087
Ⅳ	28,734	8,559	20,175	5,972	31,306	62,551	68,755
17年Ⅰ期	37,266	20,268	16,999	13,699	29,212	55,457	65,105
Ⅱ	18,423	5,678	12,744	3,722	35,392	37,675	44,476
17年1月	5,922	1,849	4,073	1,564	6,624	17,270	
2	7,367	2,909	4,459	1,965	6,605	17,662	
3	23,977	15,509	8,468	10,169	15,983	20,524	
4	3,913	1,557	2,356	793	13,779	14,806	
5	5,221	1,514	3,707	1,161	8,583	10,996	
6	9,289	2,607	6,682	1,768	13,030	11,873	

(対前年比、%)

	公共機関からの受注工事				前払請負額 (※)	出来高 (総合統計)	公的固定資本形成
	総計	[国の機関]	[地方の機関]	大手50社			
15年度	△ 17.5	△ 14.3	△ 19.0	△ 12.0	△ 13.7	△ 14.1	△ 9.3
16	△ 5.6	4.1	△ 10.4	△ 0.9	△ 11.1	△ 13.9	△ 14.5
16年Ⅲ期	△ 11.2	△ 9.6	△ 11.7	△ 17.6	△ 12.4	△ 16.3	△ 14.5
Ⅳ	△ 13.8	△ 10.1	△ 15.3	△ 8.3	△ 15.2	△ 12.2	△ 10.5
17年Ⅰ期	16.7	27.0	6.4	23.9	△ 5.5	△ 10.7	△ 17.7
Ⅱ	△ 3.3	9.3	△ 8.0	0.2	△ 6.4	△ 5.4	△ 3.1
16年6月	△ 13.7	△ 1.9	△ 16.6	△ 15.8	△ 2.2	△ 19.4	
7	△ 15.6	△ 0.7	△ 19.9	△ 7.8	△ 20.6	△ 17.8	
8	△ 10.9	△ 11.9	△ 10.5	△ 18.3	△ 2.6	△ 17.1	
9	△ 7.8	△ 13.8	△ 5.5	△ 23.2	△ 11.4	△ 14.2	
10	△ 16.6	△ 5.3	△ 20.7	△ 11.0	△ 22.4	△ 14.3	
11	△ 5.3	△ 3.3	△ 6.1	9.6	△ 4.2	△ 11.2	
12	△ 17.0	△ 20.2	△ 15.6	△ 18.2	△ 14.6	△ 11.1	
17年1月	△ 19.9	△ 29.0	△ 14.9	△ 26.5	△ 12.6	△ 13.6	
2	△ 1.5	△ 14.1	8.8	△ 14.0	△ 3.2	△ 13.0	
3	40.5	55.6	19.3	53.1	△ 3.1	△ 5.9	
4	△ 3.3	△ 8.2	0.1	10.2	△ 11.3	△ 8.4	
5	△ 1.6	10.6	△ 5.9	5.8	△ 0.4	△ 4.0	
6	△ 4.1	22.3	△ 11.6	△ 6.8	△ 4.7	△ 2.7	
17年度累計	△ 3.3	9.3	△ 8.0	0.2	△ 6.4	△ 5.4	

資料：国土交通省「建設工事受注動態統計」、内閣府「四半期別国民所得統計速報」

北海道建設業信用保証(株)・東日本建設業保証(株)・西日本建設業保証(株)「公共事業前払保証統計」

注)公的固定資本形成は、名目、原系列値。

(※)公共機関からの受注工事が請負契約時点ベースでの請負契約の全体額を計上しているのに対し、前払請負額は前払保証契約時点ベースでの前払保証の対象となる請負金額を計上している等の理由により、必ずしも両者の傾向は一致しない。

(3) 住宅

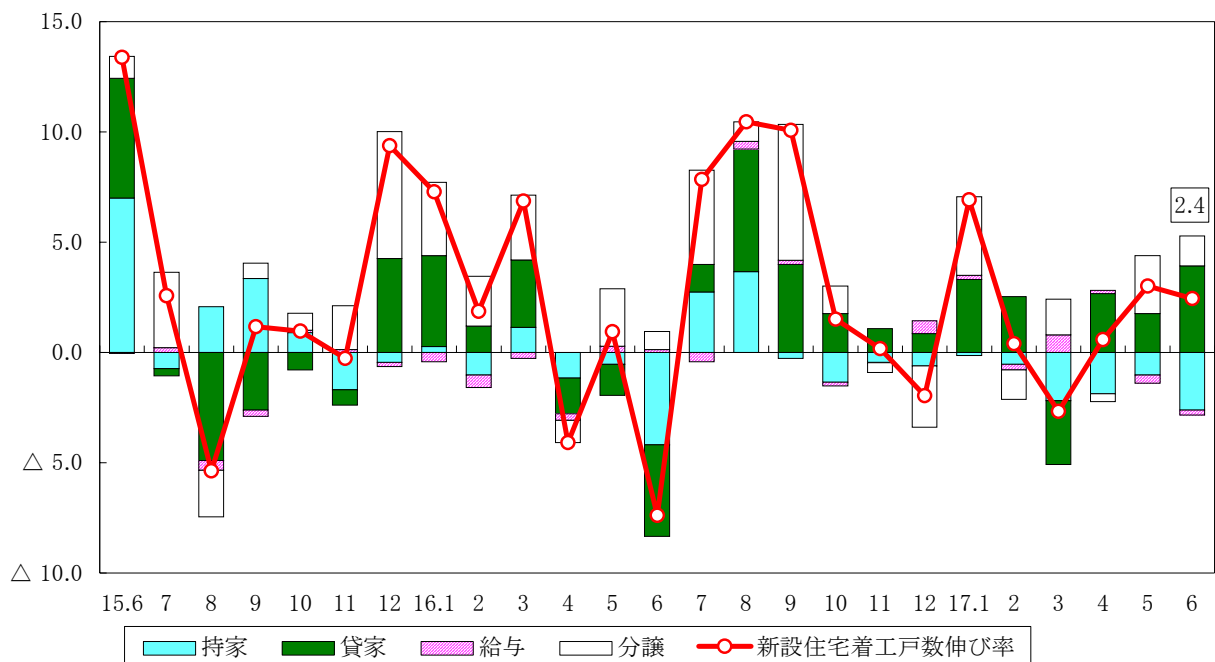
6月の着工は109,184戸。対前年同月比でみると、持家が減少したものの、貸家、分譲住宅が増加したため、全体で2.4%増加(3ヶ月連続)した。

季節調整済年率換算値の推移をみると、平成16年4-6月期1,147千戸(前期比4.7%減)、7-9月期1,228千戸(同7.0%増)、10-12月期1,183千戸(同3.7%減)、平成17年1-3月期1,221千戸(同3.3%増)、4-6月期1,169千戸(同4.2%減)となった。

新設住宅着工戸数(戸、対前年比・%)

区分		総戸数	総計	持家		貸家	分譲住宅		季節調整値 (年率換算) 総戸数 (千戸)
年度年月	公庫 融 資			マ ン シ ョ ン					
年 度	14年度	1,145,553	△ 2.4	△ 3.1	△ 56.7	2.8	△ 8.1	△ 11.0	総戸数 (千戸)
	15	1,173,649	2.5	2.1	△ 31.5	0.9	5.6	2.0	
	16	1,193,038	1.7	△ 1.6	△ 52.2	1.9	4.6	2.5	
月 次	16年6月	106,582	△ 7.4	△ 11.8	△ 44.4	△ 10.5	3.4	4.8	1,191
	7	106,462	7.8	8.1	△ 39.8	3.3	15.5	15.7	1,233
	8	102,070	10.5	10.5	△ 43.5	15.1	3.2	△ 10.2	1,188
	9	108,281	10.1	△ 0.8	△ 59.0	10.2	23.4	32.7	1,247
	10	106,145	1.5	△ 4.5	△ 65.1	4.4	4.3	3.1	1,187
	11	98,561	0.2	△ 1.6	△ 69.4	2.6	△ 1.5	△ 8.4	1,152
	12	98,849	△ 2.0	△ 2.2	△ 63.5	2.1	△ 8.9	△ 17.7	1,185
	17年1月	94,944	6.9	△ 0.5	△ 62.4	8.4	10.7	13.7	1,302
	2	85,288	0.4	△ 1.8	△ 58.4	6.7	△ 4.2	△ 8.6	1,173
	3	90,789	△ 2.7	△ 6.8	△ 57.1	△ 7.6	5.6	14.5	1,166
	4	96,740	0.6	△ 5.5	△ 50.4	7.2	△ 1.3	△ 3.5	1,138
	5	101,862	3.0	△ 3.1	△ 39.8	4.6	9.5	17.1	1,205
	6	109,184	2.4	△ 7.7	△ 42.5	10.3	5.0	10.9	1,222
累計	4月～6月	307,786	2.0	△ 5.5	△ 44.5	7.4	4.4	8.2	—

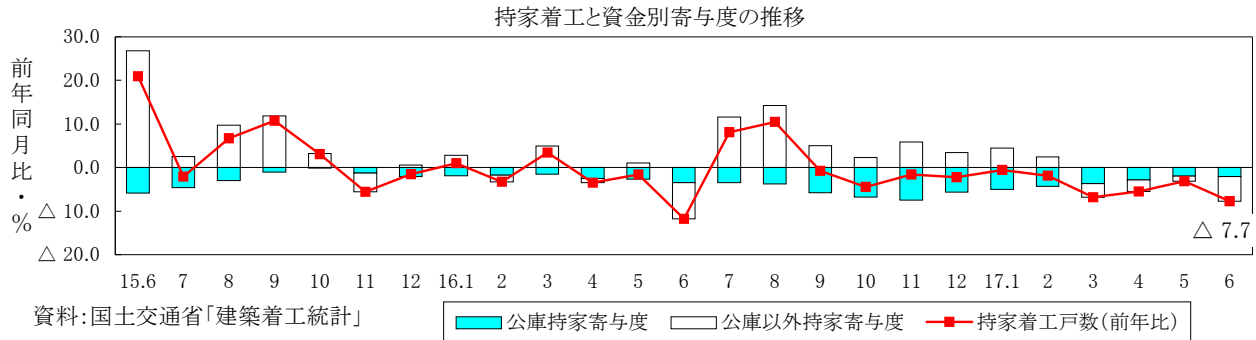
新設住宅着工戸数の伸びと利用関係別寄与度



資料:国土交通省「建築着工統計」

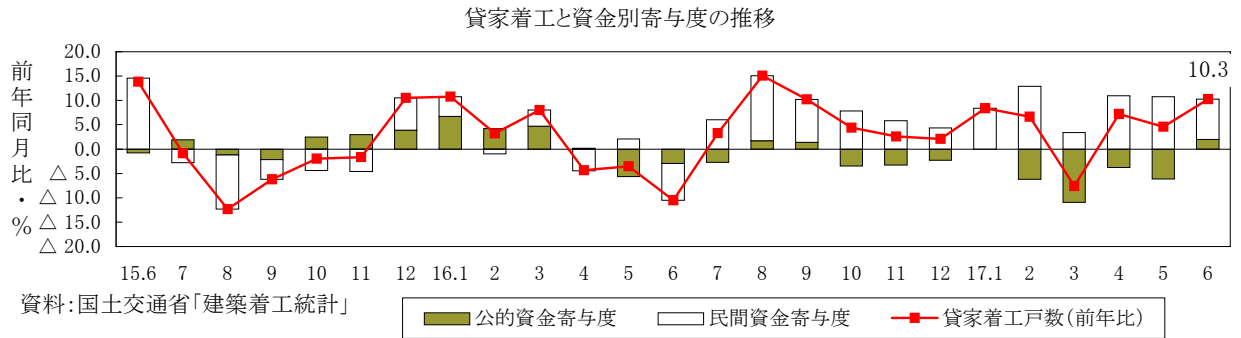
<持家>

6月の着工は33,381戸。北陸、沖縄では増加、その他の地域では減少し、全体では前年同月比7.7%減少(10ヶ月連続)した。公庫融資による持家は1,026戸で同42.5%減少(65ヶ月連続)し、民間資金による持家は30,034戸で同6.0%減少(4ヶ月連続)した。



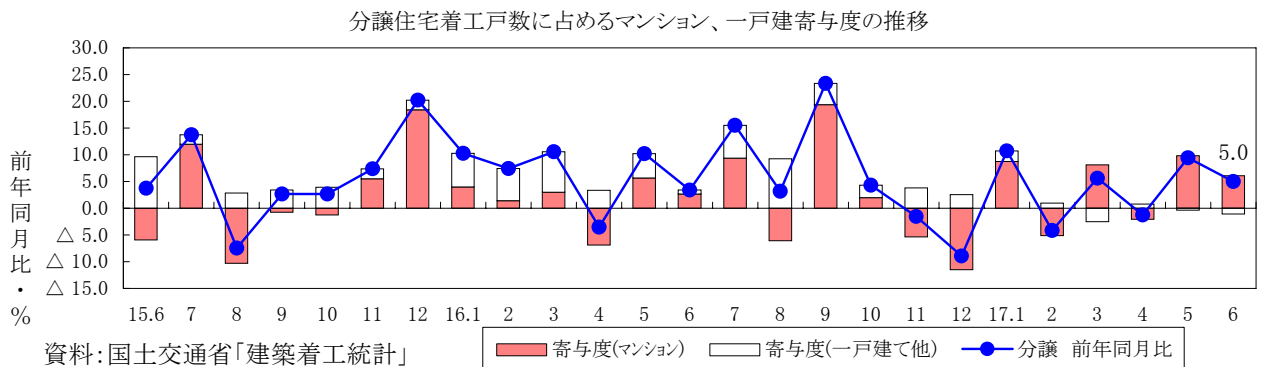
<貸家>

6月の着工は44,890戸。中国、四国、九州では減少、その他の地域では増加し、全体では前年同月比10.3%増加(3ヶ月連続)した。公的資金による貸家は7,258戸で同12.2%増加(9ヶ月ぶり)し、民間資金による貸家は37,632戸で同9.9%増加(12ヶ月連続)した。



<分譲>

6月の着工は30,367戸。北海道、関東、四国では減少、その他の地域では増加し、全体では前年同月比5.0%増加(2ヶ月連続)した。マンションは17,885戸で、首都圏(9,190戸、前年同月比0.4%減、先月の増加から再び減少)は減少、中部圏(2,003戸、同143.7%増、4ヶ月連続)は増加、近畿圏(2,944戸、同33.9%増、先月の減少から再び増加)は増加、その他の地域(3,748戸、同3.3%減、先月の増加から再び減少)は減少し、全体では同10.9%増加(2ヶ月連続)した。一戸建住宅は12,347戸で、同2.7%減少(2ヶ月連続)した。



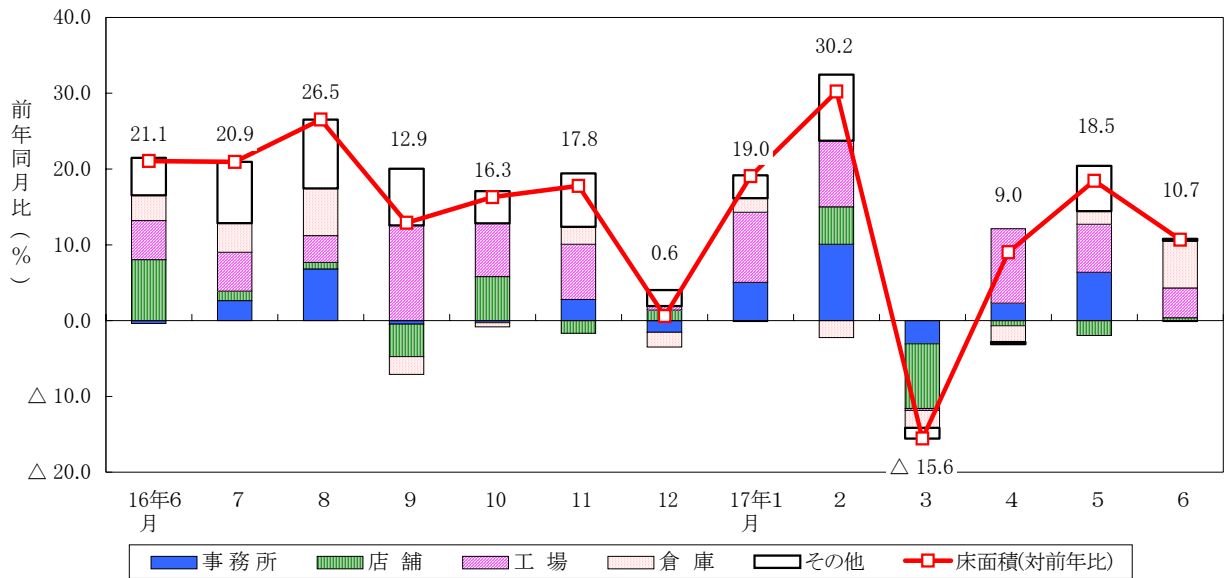
(4) 民間非居住建築

6月の着工床面積は651万㎡で前年同月比10.7%増加(3ヶ月連続)した。

着工床面積を用途別にみると、事務所は62万㎡で前年同月比1.0%減少(3ヶ月ぶり)、店舗は139万㎡で同1.6%増加(4ヶ月ぶり)、工場は143万㎡で同19.3%増加(3ヶ月連続)、倉庫は113万㎡で同47.2%増加(2ヶ月連続)した。

日本銀行「全国企業短期経済観測調査」(平成17年6月実施)で平成17年度の設備投資計画をみると、製造業(大企業)は前年度比16.2%増加(平成16年度同18.1%増加)となり、非製造業(大企業)は同6.1%増加(平成16年度同1.2%減少)となった。また、全産業(大企業)の生産・営業用設備判断DI(過剰-不足)をみると、「最近」は2、「先行き」は1となり、先行きの設備過剰感はやや減少する見込みとなっている。

民間非居住用建築物着工床面積の伸びと用途別寄与度



(対前年比、%)

区分	年度年月	床面積					工事費予定額				
		総計	事務所	店舗	工場	倉庫	総計	事務所	店舗	工場	倉庫
年	14年度	△ 2.9	△ 16.6	23.9	△ 16.4	△ 7.0	△ 9.2	△ 25.2	11.1	△ 20.2	△ 12.8
	15	8.0	11.2	2.5	13.7	9.4	8.8	25.1	△ 5.0	16.8	17.3
	16	13.8	9.6	7.5	36.0	8.8	9.7	7.1	8.5	44.2	5.1
月	16年6月	21.1	△ 2.9	40.1	26.5	26.4	20.1	△ 0.2	27.6	33.0	30.3
	7	20.9	24.5	6.2	29.2	32.8	23.7	31.5	6.3	20.4	69.5
	8	26.5	58.8	4.2	21.2	54.6	24.4	106.4	△ 1.0	11.3	45.4
	9	12.9	△ 5.2	△ 19.7	87.0	△ 15.3	20.6	△ 1.8	2.8	181.2	△ 28.8
	10	16.3	△ 2.5	30.4	45.6	△ 4.1	14.7	5.2	27.7	76.0	△ 12.0
	11	17.8	28.8	△ 9.2	36.9	19.1	4.9	37.0	△ 6.2	15.9	16.2
	12	0.6	△ 12.7	8.4	2.8	△ 15.0	△ 6.3	△ 40.4	3.8	10.5	△ 22.3
	17年1月	19.0	34.6	△ 0.8	48.4	15.9	13.8	0.9	9.8	43.8	21.4
	2	30.2	83.3	22.7	44.9	△ 17.4	40.2	137.6	24.0	41.3	△ 29.8
	3	△ 15.6	△ 24.6	△ 38.9	△ 1.5	△ 16.7	△ 22.8	△ 44.9	△ 25.8	2.7	△ 22.4
	4	9.0	29.4	△ 3.6	41.1	△ 13.6	11.8	27.8	3.5	26.7	△ 8.7
	5	18.5	61.6	△ 9.0	29.4	13.0	46.5	176.7	22.9	28.4	29.9
6	10.7	△ 1.0	1.6	19.3	47.2	16.6	14.8	33.9	19.4	43.5	
累計	4月~6月	12.4	27.0	△ 3.1	30.1	15.1	23.5	63.9	21.9	24.6	20.2

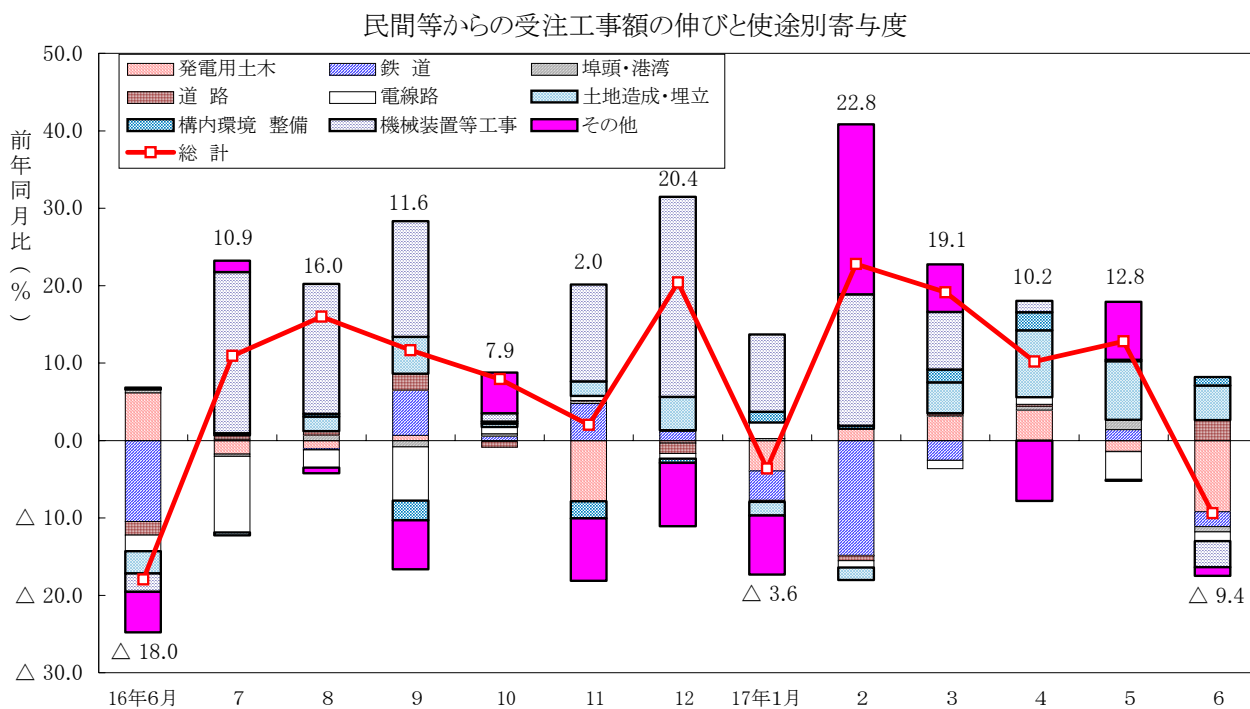
資料：国土交通省「建築着工統計」

(5) 民間等からの受注工事（土木工事および機械装置等工事）

6月の土木工事及び機械装置等の受注工事額（1件あたり500万円以上の工事が対象。以下同じ。）は2,123億円で、前年同月比9.4%減少（5ヶ月ぶり）した。

発注者別でみると、製造業（前年同月比29.3%増、寄与度+6.9）、不動産業（同97.0%増、寄与度+2.4）等が増加し、電気・ガス・熱供給・水道業（同59.3%減、寄与度-13.8）、情報通信業（同13.4%減、寄与度-1.8）等が減少した。

工事種類別でみると、土地造成・埋立工事（寄与度+4.4）、道路工事（寄与度+2.6）等が増加し、発電用土木工事（寄与度-9.2）、機械装置等工事（寄与度-3.4）等が減少した。



(対前年比、%)

年	度	月	次	累計	総計	発電用土木	鉄道	埠頭・港湾	道路	電線路	土地造成・埋立	構内環境整備	機械装置等工事	
14年度	14年度				△ 10.6	△ 21.1	10.8	83.0	△ 25.4	△ 22.9	△ 38.4	△ 26.7	△ 8.9	
	15				1.4	2.5	△ 8.2	△ 34.1	7.8	5.6	0.6	41.0	△ 1.7	
	16				5.5	4.7	△ 11.4	4.6	△ 5.9	△ 15.2	7.8	△ 0.8	30.9	
16年	16年6月	6月			△ 18.0	238.7	△ 44.6	56.4	△ 79.9	△ 16.5	△ 38.6	12.3	△ 7.3	
	7	7			10.9	△ 49.2	1.4	△ 27.5	38.2	△ 41.0	△ 4.5	6.9	68.0	
	8	8			16.0	△ 42.8	△ 0.7	249.3	36.4	△ 17.2	24.4	12.2	39.5	
	9	9			11.6	46.9	39.9	△ 68.4	246.1	△ 43.2	82.1	△ 53.7	43.9	
	10	10			7.9	△ 8.6	3.9	41.3	△ 50.9	6.1	6.2	6.8	2.5	
	11	11			2.0	△ 70.9	34.5	78.5	6.2	5.3	39.2	△ 43.7	39.7	
	12	12			20.4	△ 8.5	8.6	22.3	△ 43.5	△ 6.4	65.9	△ 16.0	78.5	
	17年	17年1月	1月			△ 3.6	△ 65.3	△ 23.8	35.7	△ 15.3	13.2	△ 22.6	59.5	31.5
		2	2			22.8	84.3	△ 55.1	△ 9.7	△ 40.1	△ 7.6	△ 20.4	16.5	34.2
		3	3			19.1	72.5	△ 8.6	19.1	17.3	△ 13.3	61.6	124.3	20.0
		4	4			10.2	580.5	0.2	76.5	13.8	5.9	118.9	58.8	4.1
		5	5			12.8	△ 51.5	13.7	186.4	△ 3.9	△ 31.7	113.7	△ 2.6	0.4
6		6			△ 9.4	△ 86.9	△ 12.2	△ 50.0	488.0	△ 9.3	79.8	41.6	△ 9.1	
累計	4月～6月				3.6	△ 54.7	△ 1.8	30.3	112.8	△ 10.4	104.3	28.2	△ 2.0	

資料：国土交通省「建設工事受注動態統計」